

守	を	を	た	い	と	一	ま	災	か	と	一	火	そ	し	け	私			
る	つ	は	め	る	思	自	し	が	ら	思	火	れ	た	む	私				
こ	け	な	に	こ	い	分	ま	起	ঘ	い	災	を	。	り	は	は			
と	て	さ	、	と	い	の	し	き	m	ま	は	見	。	が	は	去			火
が	火	な	火	が	い	命	が	た	ৰ	শ	す	火	も	す	り	年			災
大	を	い	を	あ	り	命	。	家	ৰ	শ	গ	も	高	ৰ	গ	は	の		に
切	あ	で	あ	ま	を	守	。	の	ৰ	শ	ক	く	く	ৰ	গ	8			な
な	か	う	か	す	守	ら	な	人	ৰ	শ	ৰ	ৰ	も	ৰ	ৰ	月			ら
の	つ	こ	う	。	る	た	い	は	ৰ	শ	ৰ	ৰ	え	ৰ	ৰ	に			な
で	て	と	時	そ	た	と	て	け	ৰ	শ	ৰ	ৰ	広	ৰ	ৰ	火			い
、	い	で	は	れ	め	।	、	見	ৰ	শ	ৰ	ৰ	が	ৰ	ৰ	災			た
絶	ま	す	絶	は	に	।	、	け	ৰ	শ	ৰ	ৰ	つ	ৰ	ৰ	を			め
対	す	。私	に	自	す	।	、	見	ৰ	শ	ৰ	ৰ	ト	ৰ	ৰ	目			足
に	。	は	、	分	で	।	、	け	ৰ	শ	ৰ	ৰ	ル	ৰ	ৰ	の			に
気	つ	こ	火	の	に	।	、	見	ৰ	শ	ৰ	ৰ	ほ	ৰ	ৰ	酒			小
を	け	れ	か	命	で	।	、	け	ৰ	শ	ৰ	ৰ	ど	ৰ	ৰ	井			学
つ	命	に	ら	を	し	।	、	死	ৰ	শ	ৰ	ৰ	上	ৰ	ৰ	前			校
け	い	を	気	目	守	।	、	ん	ৰ	শ	ৰ	ৰ	。	ৰ	ৰ	で			五
て				る	て			で	ৰ	শ	ৰ	ৰ	。	ৰ	ৰ	ま			年
い								し	ৰ	শ	ৰ	ৰ	。	ৰ	ৰ	し			乃

一	火	私	け	で	が	か	い	い	火	る	と	時	す	を	に	い	ベ	た	れ	ま
災	は	は	て	も	少	私	け	よ	災	と	思	す	ぐ	い	す	ま	か	。前	は	す
は	思	い	い	元	し	は	た	ま	に	思	い	べ	い	ぐ	ま	し	ら	前	自	。
と	い	す	ま	氣	で	町	り	う	に	思	い	な	た	な	ぐ	し	お	に	分	そ
て	ま	。	。	で	も	の	、	た	、	は	ま	べ	あ	べ	た	。	湯	に	家	し
も	い	す	ま	で	多	人	友	。	、	絶	ま	を	と	べ	を	。	が	で	と	て
き	た	。	。	て	く	人	達	。	も	対	す	。	置	に	火	の	の	で	な	も
け	。	。	。	ほ	平	に	達	。	う	に	私	。	か	、	の	時	に	れ	べ	う
ん	。	。	。	し	和	よ	よ	。	ん	私	は	な	私	上	に	私	で	大	一	つ
で	。	。	。	い	に	び	び	。	な	の	の	け	は	に	私	は	な	理	切	、
あ	。	。	。	の	生	か	か	。	こ	驗	そ	れ	ふ	置	は	私	べ	を	な	体
ぶ	。	。	。	で	き	か	か	。	こ	2	の	ば	り	き	す	が	が	し	を	験
な	。	。	。	町	ら	た	た	。	が	2	が	火	返	ま	ぐ	下	。	て	と	が
い	。	。	。	の	れ	り	た	。	二	の	今	災	り	し	た	対	に	い	だ	あ
。	。	。	。	人	て	ま	り	。	度	け	に	に	ま	た	。	応	。	と	と	り
。	。	。	。	に	い	ま	し	。	と	と	つ	火	返	ま	。	で	に	い	だ	。
。	。	。	。	も	て	。	い	。	族	が	に	災	り	し	た	き	。	と	と	。
。	。	。	。	よ	、	。	ま	。	起	と	つ	に	ま	た	。	る	。	思	。	。
。	。	。	。	び	少	の	す	。	に	が	が	あ	つ	て	。	。	。	。	。	。
。	。	。	。	か	し	人	。	。	ら	と	つ	て	い	た	。	。	。	。	。	。

